



冬の水道凍結注意！

水道は、気温がマイナス4℃以下になると凍結しやすくなります。

水道が凍結してしまうと、水が出なくなるばかりでなく
水道管が破裂するおそれがあります。

破裂による修理費用や漏水した水道料金はお客様の負担
となりますので、凍結させないよう対策を行ってください。



水道が使用できない

●凍結しやすいところ！

☆屋外でむき出しになっている（保温材が損傷した場合も同様）

屋外でむき出しになっている水道管は凍結しやすい箇所です。

風当たりの強い建物の北側は特に注意が必要です。

また、保温材が損傷していたり、壁と保温材に隙間がある場合、そこから
凍結する危険度が高くなります。



☆給湯器本体および給湯器周りの給水管・給湯管

給湯器本体および給湯器周りの給水管・給湯管や給水栓も凍結しやすい箇所です。
一般的な給湯器には凍結防止機能が組み込まれています。

ただし、電源プラグを抜くと作動しないため、ご注意ください。詳しくは、機器の取扱説明書
でご確認ください。

☆学校・ビル・集合住宅等の貯水槽流入管・流出管

貯水槽施設周辺の水道が凍結すると、施設全体で水道が使えなくなる可能性
があります。

一般家庭に比べ、凍結箇所の特定や解凍するのに時間を要するため、復旧までに
時間が掛かることがあります。

●凍結させないために！

★凍結を防止するためには、水道管や屋外水栓を保温することが 有効です。

むき出しになっている水道管は、発泡スチロール製の保温材の取付けが効果的です。
ただし、保温材が損傷していたり、外れていたりすると凍結しやすくなりますので、定期
的に点検・取替をお願いします。

水道管や給湯器等の水を抜くことができる場合は、あらかじめ水を抜いておくことも効果
的です。

さらに凍結防止には、凍結防止ヒーターの取付けがより効果があります。



●凍結してしまったら！

水道管やじや口が凍結してしまったら、自然に解けるのを待ってください。

水道を早く使用したい場合は、じや口を全開にしてタオル等をあてて、上から

「ぬるま湯」(約50°C)をかけてゆっくり解凍してください。

※熱湯をかけると水道管が破裂する恐れがありますので、熱湯はかけないでください。



●破裂してしまったら！

修理の依頼は

燕・弥彦指定給水装置工事事業者

検索

または



※水道局では修理の受付は行っておりません。

水道管やじや口が破裂してしまったら、止水栓を閉め、水道を止めた

うえで指定給水装置工事事業者に修理を依頼してください。

なお、修理等の作業にかかる費用は、お客様の負担となります。

破裂に早急に対応するため、あらかじめ止水栓の位置を確認してください。

※また、冬期間に常時水道を使用しない空き家、
アパートの空部屋、普段人がいないなどの場合は、
止水栓を閉めておくと破裂による被害を防ぐことができます。



時計回りに回転(止まるまで)

●宅地内の給水管は古くなっていますか？

みなさんのお宅に水を送っている給水管は、古くなるとサビによる赤水や腐食・劣化等による漏水が発生しますので、給水管の入替えをご検討ください。

☆給水管を入替えるとメリットがたくさん！！

・漏水リスクの低減

耐震性が向上し、配管の破損が起こりにくくなる。



・水質・衛生面の確保

管内にサビ等が溜まらなくなるため、きれいな水が供給できる。

・水圧・水量の安定性向上

常時一定圧の水が供給ができ、水道同時使用時の水量減少を防げる。

※宅地内の給水管は個人資産であり、入替費用はお客様の負担となります。



燕・弥彦総合事務組合 水道局

TEL 0256-77-9400 FAX 0256-78-7680

URL <https://www.tysogo.jp/suido/>

◀つばめ・やひこ水道局キャラクター
つばひこ君

燕・弥彦の水道に関する
最新情報はこちら▶

